



## 健やか豆知識

第49回

# Q. 子どもの擦り傷の 最初の処置として、 正しいのはどれ?



- Ⅰ 傷口に絆創膏を貼る   Ⅱ 傷口を消毒する   Ⅲ 傷口を流水で洗い流す

高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。

— 人びとの健康を願って —  
高田製薬株式会社

## 擦り傷を早く治すには最初の処置が大切です

元気に遊び、動き回る子どもたちにとって、擦り傷ができることは多いでしょう。擦り傷は医学的には「擦過傷」といい、皮膚の表面の一部が削り取られて、皮下組織が外に現れている状態です。放置してしまうと、傷口に付着した汚れから膿んだり、傷の治りが遅くなったりすることがあるので、最初の処置が大切です。

まず、出血していれば、清潔なガーゼやハンカチなどで圧迫して止血します。5～10分ほどで止血できたら、次に傷口に砂などの異物が残らないように、流水で洗い流しましょう。その後、創傷パッドを貼り傷口を覆います。皮膚は細菌をはじめ、いろいろなものから防御するバリアの機能があります。傷で皮膚がはがれるとそのバリアを修復するために傷口には滲出液(しんじゅつえき)が出てきます。滲出液は膿(うみ)とは異なり透明で、傷口を修復するのに重要な役割を果たしています。傷を早く治すためには、滲出液で傷が保湿されている状態(湿潤環境)が必要で、滲出液が乾かないように創傷パッドで覆うことが大切です。黄緑色の膿や臭いが出てきた場合は感染を起こしている可能性があります。少なくとも3日に1回程度、創傷パッドを剥がして傷口に感染が起きていないかを確認するとよいでしょう。

以前は傷口を消毒し、傷口を乾燥させた方がよいと考えられていましたが、現在は消毒薬が滲出液の修復機能を低下させることから、勧められていません。

圧迫しても血が止まらない、傷の範囲が広い、痛みが強い、数日経って傷口が赤くなる、腫れる、熱を持っている、膿が出てきたといった場合は医療機関を受診しましょう。細菌感染が起きている場合には、抗菌薬を使用して治療を行うことがあります。洗ったあと傷口に砂や異物が残っている場合にも医療機関を受診し、専用のブラシなどで丁寧に傷口を洗浄してもらいましょう。

擦り傷は、通常なら数日から1週間程度で治ります。傷を長引かせたり、傷跡を残したりしないためにも、最初の処置を適切に行いましょう。

監修 山中 龍宏 緑園こどもクリニック院長

さらに詳しい情報は  
ホームページで!



⇒さらに詳しい情報は「クイズ解説」をご覧ください。